

第14期第2四半期(中間)決算のご案内

株主通信

2009年3月1日▶2009年8月31日

顧客支持NO.1の
都市型スーパーセンターへの挑戦



株式会社スーパーバリュー <http://www.supervalue.jp/>

証券コード:3094



経営理念

顧客支持No.1店舗の 拡大と維持

モットー

- お客様第一主義の徹底
- よい商品をより安く
- 顧客満足度の高いサービスの提供

企業理念

- 生活に豊かさと利便性をもたらす店舗展開による地域社会への貢献
- コンプライアンスの徹底およびCSR(企業の社会的責任)への取り組み
- ステークホルダー(顧客・株主・取引先・従業員)への利益還元

株主の皆様へ

To Our Shareholder



スーパーバリューは、
着実な出店拡大により、
ドミナント戦略を推進して
おります。

代表取締役執行役員社長

岸本 七朗

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

私ども株式会社スーパーバリューは、2008年2月15日のジャスダック証券取引所上場以降、大変厳しい経済環境ではありますが、一步一步着実に成長を続けております。これも皆様の多大なご支援の賜物と、厚く御礼申し上げます。

最近の経済動向は、回復への期待感は大いなもの、金融市場の先行きが不透明な状況にあることから、依然として所得環境及び雇用情勢には改善が見られず、厳しい経営環境が続くことが見込まれます。

このような環境の中、当社は経営理念であります「顧客支持No.1店舗の拡大と維持」の実現に向け、お客様第一主義とコンプライアンス経営をさらに徹底し、着実な成長を遂げていく所存でございます。

当第2四半期連結結果計期間(2009年3月1日～2009年8月31日)におきましては、2009年7月に『SuperValue東所沢店』を出店し、店舗のドミナント化を図るとともに、契約農家との取り組みを進めてまいりました。

今後の見通しといたしましては、『SuperValue東所沢店』及び2009年10月に出店した『SuperValue荒川一丁目店』において、一日も早くお客様からのご支持を得られるよう努力し、また、9月に実施しました組織一部変更により、より地域に密着したキメ細かい店舗運営を行うことで、増収増益の達成を目指してまいります。

来期以降につきましても、年間3店舗の新規出店を目標として店舗のドミナント化を推進しつつ、大胆かつ着実な成長戦略を進め、ステークホルダーの皆様のご期待に沿えるよう企業価値の最大化に邁進してまいります。

引き続き、株主の皆様のご支援、ご鞭撻をお願い申し上げます。

2009年11月

トピックス

Topics

新店2店舗がオープンしました。

2009年7月1日(水)、埼玉県所沢市に『SuperValue東所沢店』がオープンいたしました。『SuperValue東所沢店』は、他社の撤退物件をそのまま利用した“居抜き店舗”です。1階に食品スーパー、2階に毎日の消耗品を中心に品揃えしたホームセンターを配置した売場構成となっております。

『SuperValue東所沢店』の出店により、昨年12月に出店しました『SuperValue入間春日町店』とあわせて埼玉県西部のドミナント化が進んでおります。

なお、当第2四半期連結会計期間末日の当社店舗展開は、埼玉県8店、東京都2店、千葉県1店の計11店となっております。



<SuperValue東所沢店>



<SuperValue荒川一丁目店>

また、2009年10月1日(木)には東京都荒川区に『SuperValue荒川一丁目店』がオープンいたしました。『SuperValue荒川一丁目店』は、都心型の小型食品スーパーで、当社の得意とする生鮮部門(青果・精肉・鮮魚・惣菜)を中心に、「質」と「価格」にこだわった品揃えとしております。

2店舗とも開店前には300名を超えるお客様の列ができるほど、たくさんのお客様にご来店いただきました。これもお客様からの期待であると受け止め、「お客様第一」、「よい商品をより安く」、「地域密着」を徹底し、新鮮かつ品質の高い商品をお求めやすい価格でご提供することで、“地域一番店”のポジションを目指してまいります。

“スーパーバリュー契約農場”の取り組みを始めました

当社では、これまでJA土浦のご協力により、“うまかつ市場”として産地直送野菜を販売し、お客様から大変ご好評いただいておりますが、新たに“スーパーバリュー契約農場”で当社出荷用に栽培された野菜の販売に取り組み始めました。

現在、埼玉県三芳地区で「里芋」と「金時芋」、熊本県八代地区で「トマト」や「きゅうり」などを地元農家の方に栽培いただき販売しておりますが、いずれも大変好評で入荷すると商品の周りはたちまちお客様で埋めつくされ、すぐに売り切れてしまいます。産地直送による「新鮮さ」と「おいしさ」に加え、生産者の顔が見える「安心」によりお客様のご支持を得ております。

今後は、その他の野菜や果物においても“スーパーバリュー契約農場”の取り組みを積極的に進め、地域の皆様に「新鮮」で「おいしく」さらに「安心」な商品を「より安く」ご提供し続けてまいります。

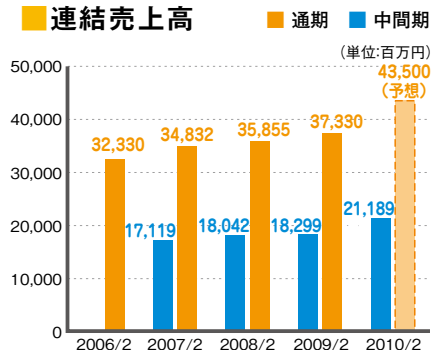


「里芋」契約農場の木村さん
江戸時代から続く約2.5反(2,500㎡)の畑で
おいしい「里芋」を栽培されています。

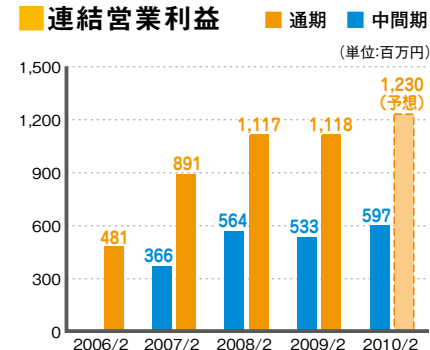
ハイライト情報(連結)

Financial Highlights (Consolidated)

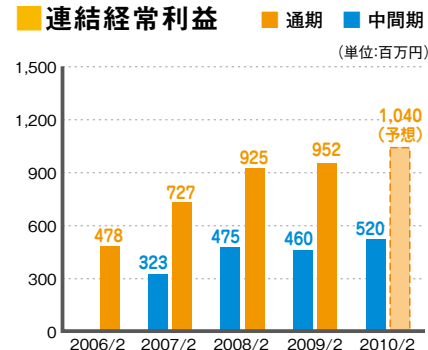
■ 連結売上高



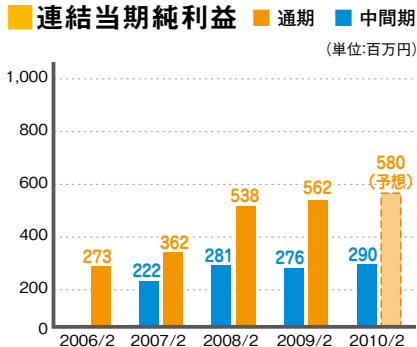
■ 連結営業利益



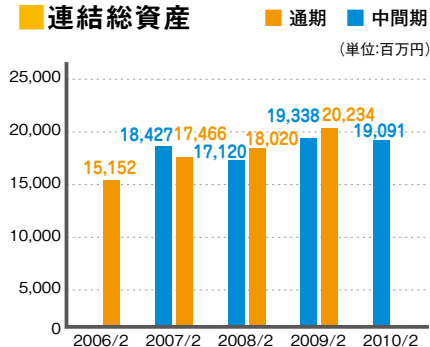
■ 連結経常利益



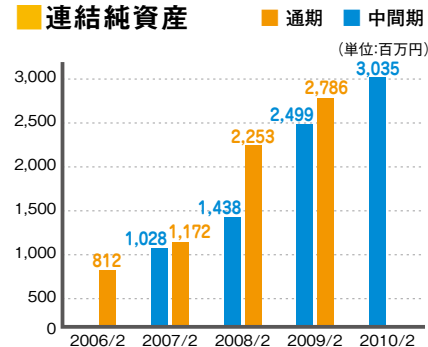
■ 連結当期純利益



■ 連結総資産



■ 連結純資産



※2006年2月期の中間期につきましては、連結中間決算を実施していませんので、上記グラフには記載しておりません。

■ 営業概況

当第2四半期連結累計期間(2009年3月1日～2009年8月31日)における小売業界を取り巻く環境は、依然として金融市場の先行き不透明感から、雇用情勢や所得環境には改善が見られず、消費者の生活防衛意識の一層の高まりから、個人消費が低調に推移しました。また、大手各社による低価格戦略の強化を皮切りに安売り競争が熾烈を極め、経営環境は一層厳しいものとなりました。

このような環境の中で、当社グループは生鮮部門の強化を核とした差別化をテーマに販促・販売強化を図ってまいりました。特に青果部門においては、「旬な商品、鮮度の高い商品をより安く」お客様に提供するため、「契約農場から朝取り野菜を直送」したり、「青果フェア」を開催してまいりました。また、2009年7月1日には『Super Value 東所沢店』を出店し、店舗のドミナント化を推進してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高が211億89百万円(前年同期比15.8%増)、営業利益は5億97百万円(同12.1%増)、経常利益は5億20百万円(同13.0%)となりました。なお、当期(2010年2月期)から棚卸資産の評価方法変更に伴い、期初において棚卸資産評価損33百万円を特別損失として計上したことにより、四半期純利益は2億90百万円(同5.4%増)となりました。

連結財務諸表

Financial Statements (Consolidated)

(単位: 百万円)

連結貸借対照表	前中間 連結会計期間末 2008年8月31日	当第2四半期 連結会計期間末 2009年8月31日	前連結会計 年度末 2009年2月28日
(資産の部)			
流動資産	4,515	3,849	5,175
現金及び預金	1,731	1,049	2,296
現金及び預金(SPC)	574	440	423
受取手形及び売掛金	220	171	168
商品及び製品	1,577	1,794	1,840
原材料及び貯蔵品	3	3	4
その他	406	387	441
その他(SPC)	1	1	0
固定資産	14,758	15,203	15,007
有形固定資産	12,875	13,262	13,116
建物及び構築物	1,850	2,252	2,302
建物及び構築物(SPC)	3,159	3,028	3,093
土地	4,834	4,834	4,834
土地(SPC)	2,862	2,862	2,862
その他	169	285	23
無形固定資産	29	111	29
無形固定資産	24	108	25
無形固定資産(SPC)	4	3	4
投資その他の資産	1,853	1,829	1,861
繰延資産(SPC)	64	38	51
資産合計	19,338	19,091	20,234

(単位: 百万円)

	前中間 連結会計期間末 2008年8月31日	当第2四半期 連結会計期間末 2009年8月31日	前連結会計 年度末 2009年2月28日
(負債の部)			
流動負債	8,615	7,683	9,144
支払手形及び買掛金	4,485	3,507	4,740
短期借入金	2,718	2,874	2,942
短期借入金(SPC)	250	250	250
未払法人税等	149	192	218
引当金	132	158	165
その他	857	686	812
その他(SPC)	22	15	14
固定負債	8,222	8,372	8,303
長期借入金	2,441	2,821	2,662
長期借入金(SPC)	5,450	5,200	5,325
引当金	18	26	24
その他	312	324	291
負債合計	16,838	16,056	17,448
(純資産の部)			
株主資本	2,485	3,021	2,772
資本金	367	367	367
資本剰余金	277	277	277
利益剰余金	1,840	2,376	2,127
自己株式	△ 0	△ 0	△ 0
評価・換算差額等	0	△ 0	△ 0
新株予約権	14	14	14
純資産合計	2,499	3,035	2,786
負債純資産合計	19,338	19,091	20,234

財政状態

資産／当第2四半期連結会計期間末の資産は、現金及び預金の減少、新規出店店舗関係の有形固定資産の取得などにより、前連結会計年度末に比べ11億43百万円減少し、190億91百万円となりました。

有利子負債／当第2四半期連結会計期間末の有利子負債(SPCを含む)は、前連結会計年度末に比べ33百万円減少し111億45百万円となりました。

※有利子負債には、リース債務を含んでおりません。

純資産／当第2四半期連結会計期間末の純資産は、四半期純利益(第2四半期連結累計期間)の計上による利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ2億49百万円増加し、30億35百万円となりました。

注) 連結貸借対照表に掲載された「SPC」とは、『ValuePlaza 上尾愛宕店』の賃貸業務を営む当社連結子会社(有)上尾企画を匿名組合(SPC)として設立していることから、同社分を別立てで掲載しているものです。

セグメント情報(連結)

Segment Information (Consolidated)

(単位: 百万円)

連結損益計算書

	前中間 連結会計期間 2008年3月1日～ 2008年8月31日	当第2四半期 連結累計期間 2009年3月1日～ 2009年8月31日	前連結 会計年度 2008年3月1日～ 2009年2月28日
売上高	18,299	21,189	37,330
売上原価	14,538	16,968	29,525
売上総利益	3,760	4,220	7,804
営業収入	169	148	333
営業総利益	3,930	4,369	8,138
販売費及び一般管理費	3,397	3,772	7,019
営業利益	533	597	1,118
営業外収益	60	56	106
営業外費用	133	133	271
経常利益	460	520	952
特別利益	7	4	7
特別損失	—	33	—
税金等調整前四半期(当期)純利益	467	491	960
法人税、住民税及び事業税	138	186	376
法人税等調整額	53	13	21
四半期(当期)純利益	276	290	562

(単位: 百万円)

連結キャッシュ・フロー 計算書

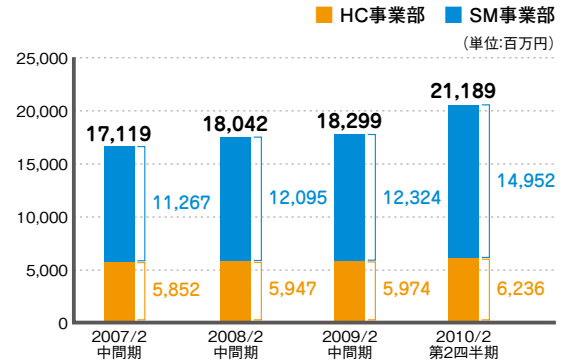
	前中間 連結会計期間 2008年3月1日～ 2008年8月31日	当第2四半期 連結累計期間 2009年3月1日～ 2009年8月31日	前連結 会計年度 2008年3月1日～ 2009年2月28日
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,277	△ 764	2,816
税金等調整前四半期(当期)純利益	467	491	960
減価償却費	154	173	327
その他	1,655	△ 1,429	1,528
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 381	△ 387	△ 826
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 727	△ 78	△ 407
現金及び現金同等物の増加額	1,169	△ 1,229	1,583
現金及び現金同等物の期首残高	1,136	2,719	1,136
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	2,305	1,490	2,719

キャッシュ・フローの状況

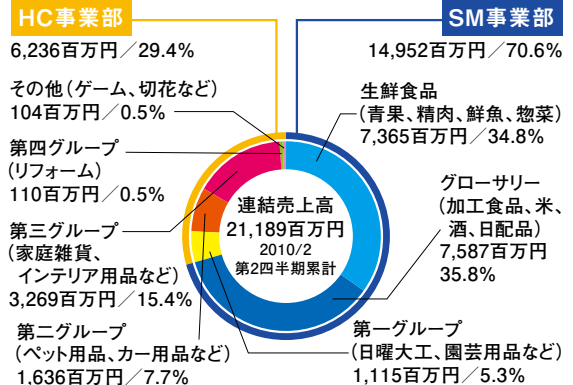
営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益や仕入債務の減少、法人税等の支払いなどにより7億64百万円の支出となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、東所沢店出店による差入保証金及び荒川一丁目店の建物建設資金などの支払いにより3億87百万円の支出となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、新店設備資金などの長期借入金との調達や長期借入金の約定返済などにより78百万円の支出となりました。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前期末に比べ12億29百万円減少し、14億90百万円となりました。

事業部別売上高の推移



品目別売上高構成比



当第2四半期連結累計期間におきましては、熾烈な競争環境の中、SMとHCのシナジー効果の発揮に加え、生鮮部門を中心とした販売・販促強化により、強い集客力を維持してまいりました。さらに、新店も寄与し、SM事業部の売上高は149億52百万円(前年同期比21.3%増)、HC事業部の売上高は62億36百万円(同4.4%増)となり、両事業部門ともに前年同期を上回る業績を上げることができました。

会社情報 (2009年8月31日現在)

Corporate Data

会社概要

商号	株式会社スーパーバリュー
本社	〒330-0802 埼玉県さいたま市大宮区宮町四丁目129番地 大栄ツインビルN館7階 TEL:048(650)5622(代) FAX:048(650)5628
設立	1996年3月18日
創業	1996年7月21日
資本金	3億6,750万円
主たる事業	食品スーパーとホームセンターを併設した複合型小売店舗の経営
主な取扱商品	1.食品スーパー(SM) 青果、精肉、鮮魚、惣菜、加工食品、米、酒、日配品など 2.ホームセンター(HC) 日曜大工用品、園芸用品、エクステリア用品、カー用品、レジャー用品、ペット用品、家電製品、対面(時計・カメラ等)、インテリア用品、家庭・日用雑貨、文具・玩具、ドラッグ、リフォーム、灯油など
従業員数	正社員:324名 契約・嘱託社員、パート及びアルバイト:923名(8時間換算)
主要取引銀行	三菱東京UFJ銀行 大宮駅前支店／三井住友銀行 大宮支店／埼玉りそな銀行 大宮支店／みずほ銀行 大宮駅前支店／群馬銀行 大宮支店／商工中金 さいたま支店／武蔵野銀行 大宮支店
連結子会社	有限会社バリューサポート 匿名組合(有限会社上尾企画)

役員

代表取締役	執行役員社長	岸本七朗
取締役	専務執行役員	田幡徹夫
取締役	専務執行役員	佐々木眞一
取締役	執行役員	大道寺誠次
取締役		飯野忠
常勤監査役		小嶋光明
監査役		小森谷繁行
監査役		稲垣則夫
	執行役員	横山克美
	執行役員	小野田秀実
	執行役員	中谷圭一

株式関連情報 (2009年8月31日現在)

Segment Information (Consolidated)

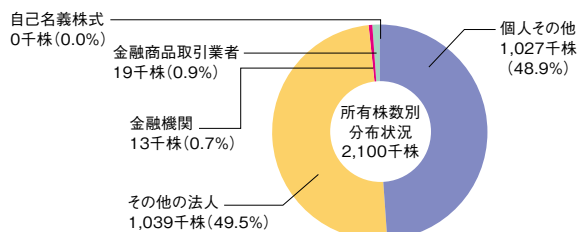
株主の状況

発行可能株式総数	7,200,000株
発行済株式総数	2,100,000株
株主数	961名

大株主の状況

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
有限会社ライト経営	380,000	18.10
有限会社ドクターホールディングス	375,000	17.86
川畑 博士	315,000	15.00
スーパーバリュー従業員持株会	128,030	6.10
株式会社ジャパンミート	104,400	4.97
岸本 七朗	100,000	4.76
中島 幸子	100,000	4.76
岸本 圭司	100,000	4.76
ジャフコV2共有投資事業有限責任組合	78,900	3.76
株式会社大川ホールディングス	54,700	2.60

株式分布状況



株主の皆様への配当金について

当社は、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、株主に対する適正かつ安定的な配当を行うことを基本方針としております。

当期(2010年2月期)の配当につきましては、2009年4月14日に発表いたしました「平成21年2月期 決算短信」の配当の状況に記載いたしましたとおり、期末に1株当たり20.00円の配当を行う予定としております。

なお、今後の配当方針は、1株当たり20.00円を基本としつつ、上記の基本方針と共に連結業績の成果等を考慮して行っていく所存であります。

配当の状況	第2四半期末	期末
2009年2月期	0.00円	20.00円
2010年2月期(予想)	0.00円	20.00円

株主メモ

決算期	2月末日
定時株主総会	5月
株主配当金	毎年2月末日最終の株主名簿及び実質株主名簿に記載された株主又は登録質権者にお支払いいたします。
中間配当金	実施する場合には、毎年8月末日最終の株主名簿及び実質株主名簿に記載された株主又は登録質権者にお支払いいたします。

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会を、口座のある証券会社宛をお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
同事務取扱所	東京都中央区八重洲二丁目3番1号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	0120-176-417 (フリーダイヤル)
ホームページURL	http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html
単元株式数	100株
公告の方法	日本経済新聞
上場証券取引所	ジャスダック証券取引所
証券コード	3094

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

▶ IRサイトのご案内

当社ホームページ内の「IRサイト」に、当社の最新情報を掲載しております。ぜひご利用ください。

ホームページURL <http://www.supervalue.jp/>

店舗ネットワーク

※ 数字は出店順です。



● 埼玉県

- 1 スーパーバリュー草加店
草加市栄町1-7-18
TEL : 048(932)5151
- 2 スーパーバリュー越谷店
越谷市下間久里197-1
TEL : 048(974)7111
- 3 スーパーバリュー戸田店
戸田市南町9-29
TEL : 048(434)4955
- 5 スーパーバリュー春日部武里店
春日部市大枝330-1
TEL : 048(731)2515
- 8 スーパーバリュー上尾愛宕店
上尾市愛宕3-1-40
バリュープラザ上尾愛宕店1階
TEL : 048(778)3500
- 9 スーパーバリュー川口前川店
川口市前川3-20-17
TEL : 048(263)0010
- 10 スーパーバリュー入間春日町店
入間市春日町1-12-1
バリュープラザ入間春日町店内
TEL : 04(2901)0070
- 11 スーパーバリュー東所沢店
所沢市下安松782
TEL : 04(2951)2200

● 東京都

- 4 スーパーバリュー練馬大泉店
練馬区大泉町5-6-51
TEL : 03(5933)1520
- 7 スーパーバリュー杉並高井戸店
杉並区下高井戸5-12-12
TEL : 03(5316)3033
- 12 スーパーバリュー荒川一丁目店
荒川区荒川1-6-1
TEL : 03(6458)3344

● 千葉県

- 6 スーパーバリュー南船橋店
船橋市浜町2-2-7
ビビットスクエア1階
TEL : 047(495)2901

◆お問い合わせは、下記まで◆



株式会社スーパーバリュー

〒330-0802 埼玉県さいたま市大宮区宮町四丁目129番地 大栄ツインビルN館7階
TEL : 048-650-5622